

令和 5 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I類	I類 A事業所のみを有する特定事業者 II類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く) III類 C事業所を有する特定事業者 IV類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社マルエツ	
所在地	東京都豊島区東池袋5-51-12	
事業者番号	2097	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	16,772	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床 面積10,000m ² 以上の事業所)		
産業分類名 (中分類)	58 飲食料品小売業	
分類番号 (中分類)	58	
事業内容	設立年月日：1952年6月16日 事業内容：食品スーパーマーケットチェーン	
事業活動の概要	区分 前年度 資本金 従業員数	
	企業	
	100	百万円
	15,839	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	209700	マルエツ蕨店	16,772
B、C事業所			
合 計			16,772

(4) 公表方法

<input checked="" type="radio"/>	インターネット利用による公表	アドレス	https://www.maruetsu.co.jp/corporate/environment/index.php
	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

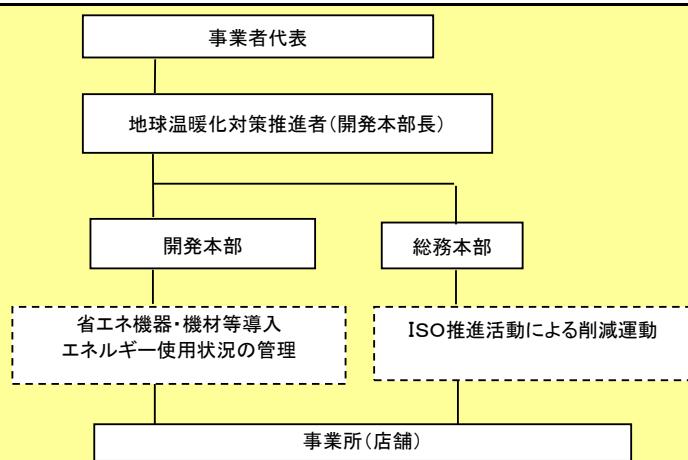
名 称 (複数可)	連絡先	
	電話番号	E-mailアドレス※
1 総務部	03-3590-1112	
2		
3		

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

環境方針（別途添付）

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO₂換算（t -CO₂）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	36,596	38,632	33,006		
その他のガス					
温室効果ガスの合計	36,596	38,632	33,006		

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 5 年度

事業者番号 2097 事業所番号 209700

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代 表 事 業 所 名	マルエツ蕨店	前年度における事業所数	57
代表事業所所在地	市区町村 蕨市		
字・地番	中央3-20-13		
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名（中分類）	58 飲食料品小売業		
分類番号（中分類）	58		
事業活動の概要	食品スーパー・マーケット・チェーン		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2 年度	～	6 年度	
削減目標	基準となる排出量 36,746 t-CO ₂	基準となる原単位 42.6288 t-CO ₂ /nf×h×百		
エネルギー起源CO ₂ (必須)	令和元年度の原単位42.6288を基準として、令和6年度までに4.9%改善します。			
その他ガス				

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7 年度	～	11 年度	
削減目標	基準となる排出量	t-CO ₂	基準となる原単位	
エネルギー起源CO ₂ (必須)				
その他ガス				

事業所リスト

番号	事業所名	所在 地
1	マルエツ蕨店	蕨市中央3-20-13
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本産業規格 A列 4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
18,592	19,654	16,772			

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	36,746	36,596	38,632	33,006		
前年度比(%)	—	5.6	-14.6			
基準となる排出量に対する削減率(%)	0.4	-5.1	10.2			
非エネルギー起源CO ₂						
メタン						
一酸化二窒素						
ハイドロフルオロカーボン						
パーフルオロカーボン						
六つ化いおう						
三つ化窒素						
温室効果ガスの合計	36,596	38,632	33,006			

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況 (エネルギー起源CO₂)CO₂換算 (t-CO₂/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	42.6288	43.8801	46.3180	39.0835		
前年度比(%)	—	5.6	-15.6			
基準となる原単位に対する削減率(%)	-2.9	-8.7	8.3			
活動規模の指標	単位					
床面積×営業時間	m ² ×h×百	834.00	834.06	844.50		

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	新型コロナウイルス感染防止対策として、全店において複数台のサーチュレーターを稼働。また店内換気を継続的に実施している為、空調機、冷ケースの電気使用量が増加した。
令和3年度 (2021年度)	新型コロナウイルス感染防止対策として、サーチュレーターを稼働、店内換気を継続的に実施し、空調機、冷ケースの電気使用量が増加した。 また気温の変化（特に、夏季の気温上昇）により、保冷に必要なエネルギーが増大した。 なお、21年9月より一部店舗で電力購入先を変更し、排出係数が上がったことも増加に影響した。
令和4年度 (2022年度)	常温販売商品の増加による冷ケースの冷気停止や、売場冷ケースの温度設定の変更、什器の証明消灯、塔屋看板証明の終日消灯、空調や照明のこまめな電源の入切、点灯時間の見直しなどを実施した結果、削減となった。
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

事業所番号	209700
-------	--------

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対策の区分			対策概要	実施予定年度	実施した年度	推計削減量(t) (1年度当たり)				
	区分番号	区分名称									
		大区分	中区分								
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	ISO14000を全店で取得し、温暖化対策推進体制を整え、推進部署を明確にしている 【継続実施項目】		R4					
2	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	1店舗あたりのCO2排出量を抑制するため に温暖化対策の目標値を設定。 【継続実施項目】		R4					
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	各店舗におけるエネルギーの使用量の計 測、記録のための台帳を整備している。 【継続実施項目】		R4					
4	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	実温28度管理に設定【継続実施項目】		R4					
5	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	ガスヒートポンプへ切替または老朽化更新		R1以前					
6	150200	受変電設備、 照明設備、 電気設備	15_照明設備の運用 管理	店内のショーケース内のLED照明導入		R1以前					
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

1. 2006年度より ISO14001を取得し、2009年度には全事業所で取得をしています。2018年度には、新規格2015年版への移行しました。
2. 2010年度より埼玉県日高市の武藏横手に500本の植樹をし、その後も従業員ボランティアによる下草刈りなどの、森林の保全活動を実施しています。さらに、環境教育の一環として、新入社員も森林保全活動や荒川の清掃活動を体験し、実際に環境保全の大切さを学ぶ場としています。
3. 2020年度4月より、全店のレジ袋有料化を開始しました。使い捨てプラスチックの削減にお客さまとともに取り組みを推進しています。
4. 每年6月の環境月間、10月の3R推進月間には、環境の保全・3Rについて関心と理解を深めるため、テーマを決め全社で取り組みを実施しています。
5. 廃棄物計量管理システムを一部店舗に導入し、店舗での正確な廃棄物排出量の把握に繋がり、ごみの減量と再生への意識を高めています。
6. 各店頭での食品トレイ、紙パック、ペットボトルの回収とリサイクルを実施しています。
7. 環境報告書として発行していた内容を、会社案内に統合し、従来より多くのステークホルダーに配布できるようにいたしました。内容は、当社ホームページにも掲載しています。
<http://www.maruetsu.co.jp/>

マルエツ 環境目標

マルエツは地域に密着したスーパーマーケットとして、安全で安心な商品やサービスの提供とともに持続可能な循環型社会を目指し、お客様と共に環境保全活動や地域の環境活動への支援を推進します。

1. 当社の事業活動に伴う環境負荷を最小限にするために、環境目標の設定・推進を含め、環境マネジメントシステムを運用し継続的に改善します。
 - ① 電気使用量削減等の省エネルギー・省資源を推進します。
 - ② 最終的な廃棄物を削減するために3R〔リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）〕を推進します。
 - ③ 地球温暖化防止のため、1店舗あたりのCO₂排出量を削減します。
 - ④ 環境に配慮した商品の普及に取り組みます。
2. 環境保護のため汚染の予防や生態系の保護に努めるとともに、環境に関する適用可能な法規制及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。
3. この方針を全従業員に周知徹底し、従業員一人ひとりが主体的に環境保全活動に取り組みます。
4. この方針を社内外に公表し、積極的な情報提供に努めます。

株式会社マルエツ
代表取締役社長
本間 正治

NO	店名	〒	住所
1	北浦和東口	330-0074	埼玉県さいたま市浦和区北浦和3-7-14
2	蕨	335-0004	埼玉県蕨市中央3-20-13
3	大成	331-0814	埼玉県さいたま市北区東大成町1-507
4	東大宮	337-0051	埼玉県さいたま市見沼区東大宮4-27-7
5	朝霞	351-0011	埼玉県朝霞市本町1-12-10
6	蒲生	343-0842	埼玉県越谷市蒲生旭町9-36
7	松原	340-0011	埼玉県草加市栄町3-8-13
8	一の割	344-0032	埼玉県春日部市備後東1-24-1
9	三橋	330-0856	埼玉県さいたま市大宮区三橋4-4-1
10	浦和大久保	338-0824	埼玉県さいたま市桜区大字上大久保作田982-1
11	西川口東口	332-0035	埼玉県川口市西青木3-8-18
12	大宮大和田	337-0053	埼玉県さいたま市見沼区大和田町1-1629
13	入間川	350-1308	埼玉県狭山市中央2-1-1
14	元郷	332-0011	埼玉県川口市元郷6-15-15
15	柳崎	333-0862	埼玉県川口市北園町1-1
16	南浦和東口	336-0017	埼玉県さいたま市南区南浦和2-44-1
17	連雀町	350-0066	埼玉県川越市連雀町22-1
18	与野	338-0001	埼玉県さいたま市中央区上落合4-9-9
19	東川口	333-0811	埼玉県川口市戸塚2-28-10
20	みずほ台	354-0018	埼玉県富士見市西みずほ台2-3-7
21	伊奈	362-0807	埼玉県北足立郡伊奈町寿3-94
22	草加稻荷	340-0003	埼玉県草加市稻荷3-3-33
23	武蔵浦和	336-0021	埼玉県さいたま市南区別所7-12-1
24	上尾井戸木	362-0071	埼玉県上尾市井戸木1-7-1
25	東門前	337-0016	埼玉県さいたま市見沼区大字東門前字谷中77-1
26	蓮田椿山	349-0144	埼玉県蓮田市椿山2-12-15
27	安行北谷	334-0054	埼玉県川口市大字安行北谷600
28	安行慈林	334-0071	埼玉県川口市大字安行慈林173
29	大宮砂町	337-0051	埼玉県さいたま市見沼区東大宮7-69-1
30	蕨北町	335-0001	埼玉県蕨市北町5-4-32
31	春日部緑町	344-0063	埼玉県春日部市緑町6-10-5
32	芝塚原	333-0856	埼玉県川口市芝塚原2-5-11
33	白鍬	338-0811	埼玉県さいたま市桜区白鍬561
34	佐知川	331-0064	埼玉県さいたま市西区佐知川105-1
35	久喜	346-0011	埼玉県久喜市青毛2-1-5
36	所沢御幸町	359-1115	埼玉県所沢市御幸町1-16
37	草加八幡	340-0006	埼玉県草加市八幡町1335
38	三郷中央	341-0038	埼玉県三郷市中央1-3-1
39	幸手上高野	340-0155	埼玉県幸手市大字上高野778
40	川口キュボラ	332-0015	埼玉県川口市川口1-1-1
41	上青木	333-0845	埼玉県川口市上青木西5-13-2
42	大宮プラザ	331-0063	埼玉県さいたま市西区プラザ44-1
43	越谷レイクタウン	343-0828	埼玉県越谷市レイクタウン4-2-2 A-129
44	ナリア武蔵浦和	336-0027	埼玉県さいたま市南区沼影1-12-1
45	朝霞溝沼	351-0023	埼玉県朝霞市溝沼4丁目1番9号
46	岩槻駅前	339-0057	埼玉県さいたま市岩槻区本町3-2-5
47	戸田氷川町	335-0027	埼玉県戸田市氷川町2-16-19
48	豊春	344-0043	埼玉県春日部市下蛭田278
49	西大宮駅前	331-0078	埼玉県さいたま市西区西大宮1-7-7
50	大宮	330-0846	埼玉県さいたま市大宮区大門町3-163-7
51	南与野駅	338-0013	埼玉県さいたま市中央区鈴谷2-548-2
52	天沼	330-0842	埼玉県さいたま市大宮区浅間町1-181
55	アクロスプラザ坂戸	350-0225	埼玉県坂戸市日の出町5-30
56	志木幸町	353-0005	埼玉県志木市幸町1-3-35
53	南浦和館	336-0017	埼玉県さいたま市南区南浦和3-35-4外
54	白岡協配館	349-0203	埼玉県南埼玉郡白岡町大字下大崎字下端745他
57	幸手館	340-0113	埼玉県幸手市大字幸手字仲1291